

# SICかわらばん

SIC、入居企業、地域企業 を結ぶ情報紙 — 地域版 —

発行  
No.

62

発行日：令和元年 7月16日(火)  
(2019年)

地域企業紹介 62

## 株式会社小池設備

### 『夢』を叶える企業を目指して

「小池設備は、『夢』を叶える 企業になる!」と満面の笑顔で熱く語るのは、相模原市南区西大沼に本社を置き、管工事業を主要事業とする株式会社小池設備の小池重憲社長だ。同社は、指定給水装置事業者並びに指定下水工事店として、神奈川県や東京都をはじめとする官公庁から上下水道工事などの大型工事を受注すると共に、一般住宅などの給排水・空調・換気、消火などの各種設備工事のほか、個人住宅のリフォームやメンテナンス、バリアフリー工事、外壁塗装及び各種調査事業などの事業を幅広く取り扱っている。

そんな同社を率いる小池社長は、相模原市南区西大沼の出身、地元大野台の小中学校を経て、横浜商科大学高等学校から横浜商科大学商学部へ進学。小さい頃は近所でも有名な「いたずら坊主」で、ご近所のおばちゃん達によく叱られたそう。小学生時代は「キャプテン翼」にあこがれサッカーに夢中になり、中学生の頃は少しでも身長を伸ばそうとバスケット部に入部。毎日牛乳とほうれん草をたくさん摂取したが、残念ながらあまり背は伸びなかったと苦笑する小池社長。大学生時代には、サーフィン部に入部。バリバリの体育会系で、先輩たちから厳しく「しごかれる」毎日、いつも先輩たちの理不尽な怒りにさらされていたと当時を振り返る。大学卒業後は、横浜市内の水道設備会社で約3年間勤務した後、25歳の時に小池設備に入社した経歴をもつ。

同社は、1972年(昭和47年)に「ご近所の人々の役に立ちたい」という小池社長の父靖憲氏の強い思いから「街の水道屋さん」としてスタート。翌年の1973年1月に法人を設立させた。仕事に厳しく、家庭でも絵に描いたような昭和の厳格な父といった感じだったそう。そんな創業者であり父である靖憲氏が、病気のため急逝されたのは2001年。小池社長が若干29歳の時だ。あまりにも突然で、じっくり考える時間もないまま事業を承継することになった。昼も夜もなく“事業継続”のために身を投じた日々が続く。社員の中には、将来に不安を感じて退社する人もいた。当時、社員からの「社長、ちょっとお話が・・・」という言葉に、また辞める話かと思ってしまうほどだったそう。そんなことで、今でも社員から「社長、ちょっとお話が・・・」というフレーズにビクッとするらしい。



代表取締役 小池 重憲 (こいけ しげのり)

所在地：相模原市南区西大沼 1-18-2

従業員数：34名

資本金：5千万円

事業内容：■木造住宅 ■集合住宅 ■空調設備工事 ■換気設備工事  
■消火設備工事 ■上下水道本官工事 ■造成工事 ■緊急修理工事  
■舗装工事 ■耐震化工事 ■各種調査 ■一般家庭の修繕  
■バリアフリー工事 ■排水設備工事

URL: <http://www.koikesetsubi.com>

それからわずか4年後の2005年には、経理を担当していた母桂子さんが余命3か月の宣告を受ける。その時、入院治療中の桂子さんから「大変なら無理して事業を続けなくていいよ」と言われたことが、気持ちの上でのターニングポイントになったのだという。それまで、何事も他責にする自分がいたが、辞めてもいいと言われた瞬間に、続けるのは「自分の決断」によるものとなる。まさに、そこから自己責任を自覚し本気で社長業に取り組むようになったという。そんな矢先、次なる試練がやってくる。2008年、売上の大半を占めていたメイン受注先である建設会社が倒産、創業以来最大の経営危機に直面する。そんな窮地に追い込まれた時、社員全員が今までにない危機感を持ち、一致団結してくれたことでその苦境を乗り切ることができた。まさに「ピンチはチャンス」を実感した瞬間だったという。ちなみに小池社長は、SIC経営塾講師である寺本氏の依頼により母校である横浜科大学にて、中小企業論の授業の一コマで教壇に立っている。その際、学生たちには「社長は大変だけどそれ以上に楽しい」と事業経営の“愉しさ”(前向きに集まる人たちが心を寄せ合うワクワク感)を様々な失敗談を交えながら学生たちに伝えていく。その後、2014年には環境に配慮しながら高品質なサービスを提供できる体制を構築し、より一層お客様の満足と信頼を高めていくためにISO9001(品質)並びにISO14001(環境)を併せて取得した。「私達の仕事の良し悪しはお客様の目に見えにくい。お客様の目に見えるものはメーカーが作った最先端の便器や洗面台などの製品類。だからこそ、“心”ある仕事をするに社員全員が心掛けています」と語る。こうした一つひとつの積み重ねの結果、神奈川県認定業種等級『特A』クラス

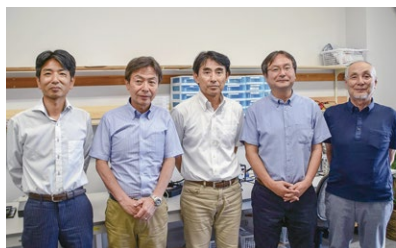
の認定を受けるとともに、県企業庁からは優良水道工事業者「金賞」を受賞するなど、安心安全を第一とした技術力に加え、社員の親切丁寧な顧客対応への高い評価・信頼性に繋がっているのだろう。

その他、小池社長は、希望者に「最短6年間で社長になろう!」という社員の「独立支援」運動を推進している。そのきっかけは、特に地方の同業者が事業承継できず廃業に追い込まれるケースを目の当たりにした際、希望者を訓練して送り込むことにより、その事業者と従業員をはじめ、その地域住民の生活を守り、かつ社員の夢の実現にも繋がる「Win・Win・Win」の関係が構築できるからだという。

お客様の視点で「お客様のために」を実現するために社員一丸となっており、今日できることに全力投球で取り組んでいる身近で親切的な「まちの水道屋さん」。そして、それを実現してくれるのは社員一人ひとり。まずは社員が自分と自分の夢を大切にすることで、一緒に働く仲間とその夢を大切に。だからこそ、仕事を楽しくなり、それぞれの大切な「夢」を応援しあいながら叶えられる会社になりたい。そこには「自分の夢を大切にできる人が、お客様の夢を大切にできる」という信念がある。“口に出して叶う”の通り、どんどん発信することも大事。その結果、「お客様のために」という企業理念の実現に繋げていくことができたらしいと話す重憲社長。今後は「SDGs」にも積極的に取り組んでいきたいと抱負を語る。これからは身近な“街の水道屋さん”として、何よりも「人」を大切に思い、人々の暮らしを豊かにし、「夢」を叶える そんな小池設備さんに心からエールを贈りたい。

## 「より顧客に近い位置で 先端技術に向き合っていく！！」

株式会社ファストリンクテック



カスタム検査装置、量産HDD評価BERTや100G光通信トランシーバ評価BERTの設計・開発・販売をする株式会社ファストリンクテック(FLTEK)の宮本祐次代表取締役にお話を伺いました。

大学の工学部でハードディスクの信号処

理技術を研究した宮本さんは、電子計測機器製造の企業に就職。高速データ通信が急速に普及していく中、よりお客様と近い距離でニーズを的確に捉えた仕事をしたいという想いから同僚や仕事仲間であったメンバーと起業しました。

ファストリンクテック社の主な事業は、大容量HDDや光通信デバイスの検査装置“BERT(Bit Error Rate Tester)”の開発・販売です。データセンタを中心とするHDDや光通信デバイスの生産量が世界的に増加していくことを見据え、同社では量産検査用途のBERTを販売しています。また、昨年末より、自動運転を見据えて高速・大容量化する車載機器間通信の信号品質を測定する

ため、車載Ethernet機器用のBERT開発を開始し致しました。

情報ネットワークは豊かな社会の形成に必要不可欠なものであり、これからもさらに高度化していきます。その技術革新に貢献し続ける会社として、多彩なエンジニアが揃っているファストリンクテック社は、それぞれの専門分野やこれまでの経験を活かして、市場や顧客が求める技術や機器で世界規模の普及を目指しています。

株式会社ファストリンクテック  
SIC-1 325号室  
URL: <https://fltek.jp/>



# 働き方改革が目指す 真の目的とは？

浜銀総合研究所 顧問・特任コンサルタント、SIC経営塾コーディネータ  
寺本明輝(明るく輝く)

「企業をサポートし隊」専門家編

## 働き方改革はネクストステージへ

人口減少社会に入り、女性・高齢者の活躍、子育て支援、ワークライフバランスなど人財の確保、育成に関する取り組みは、大企業だけでなく中小企業にとっても共通の重要課題となっています。加えて、2019年4月1日より、働き方改革関連法（働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律）の一部が施行され、働き方改革の議論が増々かまびすしくなっています。

そうした中、企業が取り組んでいる働き方改革の現状は、残業削減、有給休暇の取得など労働時間に関する法的対応が優先されているように見受けられます。とりわけ、社員の労働時間の上限規制により、「顧客との商談時間が減

少した」「管理職の負担が増えた」「クリエイティブな仕事を先送りしてしまった」などの現象を招き、困惑している企業が少なくありません。

一方で、働き方改革の目的と言われている〈労働生産性の向上〉に着目し、業務改善やICT導入を図り、生産性を算出する比率の分母にあたる投入量の観点からコスト削減に取り組む企業も増えてきました。

このように、働き方改革の取り組みが、〈労働時間の適正化〉から〈労働生産性の向上〉にシフトしていくにあたり、見落としてはならない2つの視点をあげてみたいと思います。

## 1. 良いものを高く売るビジネスモデルへの変革

生産性を上げるためには、コスト削減と付加価値向上の二つがあります。しかしながら、どうしても短期的なコスト削減にのみ目を奪われがちになります。もちろん、コスト削減は大切なことですが、コストには適正水準というものがあることから一定の限界があります。たとえば、必要以上に人件費を下げたり、協力企業にコスト削減を要求したりすると製品・サービスの品質さらには企業の信頼にも影響を及ぼしかねません。また、価格交渉のイニシアティブが弱いビジネスを行っている企業の場合は、仮にコスト削減を実現し得たとしても、引き続き価格競争にさらされ、コスト削減の効果はすぐに吸収され、生産性の向上につなげることが出来ません。

従って、生産性向上のためには、「一定の付加価値をどれだけ少ない資源で産み出せるか」というコスト重視の効率性のみならず、「一定の資源からどれだけ多くの付加価値を産み出せるか」という付加価値重視の効果性の両面からのアプローチが必要となります。

そのためには、従来の日本企業に多くみられる「良いモノを安く売る」「サービスは無料」という固定概念を打破し、「良いモノを高く(適正価格)売る」「モノとサービスで付加価値を高める」という戦略の転換が求められています。すなわち、高くても売れる商品開発やサービス設計により、ビジネスモデルすなわち儲かる仕組みの再構築が働き方改革の成果を手繰り寄せる重要な視点の一つになります。

## 2. ワクワク感や幸福感で社員の労働意欲を高める

筆者は、長年ご支援させていただいている『SIC経営塾』における第1回講義の冒頭で「皆さんの会社の社員は月曜日に来るのが楽しいと感じていますか」という質問を必ず塾生にお聞きしています。社員が「働くことは楽しいけど楽しい」と感じ、思考・行動することで付加価値が創造されるからです。

『日本でいちばん大切にしたい会社』として有名な伊那食品工業の最高顧問である塚越寛氏は、「最高の生産性向上策は、社員のモチベーションアップ<sup>i</sup>」と語っています。

そこで、働き方改革の成果を導く二つ目の視点が、近年、注目されている社員のエンゲージメントです。ウィリス・タワーズワトソン社によると、エンゲージメントは「従業員の一人ひとりが企業の掲げる戦略・目標を適切に理解し、自発的に自分の力を発揮する貢献意欲<sup>ii</sup>」と定義されています。

エンゲージメントは、組織と社員という縦の関係、社員同士の横の関係、双方の信頼関係をベースとして、組織と社員がともに主体となって取り組むものです。

社員は、自分の会社がどれだけの価値を社会や顧客に提供しているのか、といった組織の目指すべき姿を信頼しコミットすることで、自らの仕事に誇りを持ち、さらに他の社員との協力を惜しまず行動するものです。このようにエンゲージメントが意味する関係性が高まれば、社員一人ひとりの働きがいが高まり、生産性を高める組織文化が形成されていくものと考えます。

このように、働き方改革の真の目的を〈労働生産性の向上〉の先にある、〈社員の成長と幸福〉と〈企業の持続的成長〉の両立と位置付けることで、改革には時間を要しても、真の働き方改革の成果を得ることが出来るのではないのでしょうか。

i. 1月20日に開催された文屋座ビジネスセミナー「社員が幸せな会社づくりは、いい世界づくり」における塚越氏の講演より。  
ii. 出典) 新居佳英、松林博文『組織の未来はエンゲージメントで決まる』英治出版、2018年11月。

## Sweet eggs スウィートエッグス

お客様が途切れない卵スイーツの美味しいお店「Sweet eggs」へスタッフ3人で行ってきました。この日は、たまご屋さんのオムライス、チョコバナナパンケーキ、フレンチパンケーキそしてゆで卵2個ずつ（カフェを利用する方は、ゆで卵2個まで無料）を頂きました。なぜ、こんなに卵が美味しいのか販売促進担当の久木田さんにお聞きしたところ、「美味しい卵は、健康な鶏から生まれるのです。」と一言。水道水ではないこだわりの水と愛情いっぱい餌で育てられた鶏が生む卵は、店頭で9種類の生プリンや焼きプリン、シュークリーム、カステラ、お店のお料理、ゆで卵等々に変身、または卵のまま（15個入りパックなど）お客様を待っているのです。お土産に最高です！10反（1町歩(ちょうぶ)）の畑で作るとても美味しいトウモロコシや近隣のお野菜も販売しています！

小川フェニックス 相模原市南区麻溝台5-14-39 Tel.042-742-6621  
営業時間:月:9:30~18:00、火~木、祝前日:9:30~21:00、金:9:30~22:00、土:7:00~22:00、日:7:00~21:00 URL://kokekoko.ocnk.net/  
※但し、祝日は曜日にかかわらず7:00開店となります。



「たまご屋さんのオムライス」



お店の皆さん(左から二番目:久木田さん)



フレンチパンケーキ

SIC  
食のさんば道

# 新棟の名称は「R&D Lab.」に決定！

## 空室残りわずか。

SIC-2は、新棟の完成により、新旧二棟が一階部でつながる新しい姿に生まれ変わります。

9月オープンにあたり、二棟それぞれの特徴から「R&D Lab.」(西棟)と「Creation Lab.」(東棟)の名称となりました。

現在入居募集をしている「R&D Lab.」は、天井高のある広い空間、充実したインフラなどで好評をいただき、残り8室となりました。(63.15㎡～315.75㎡拡張可)

また、企業移転により、「Creation Lab.」(東棟)の11月以降の入居募集もまもなく始めます。

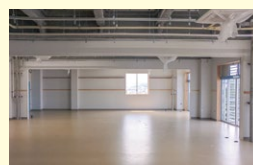
新たに研究開発の場所を探している方は、この機会に、ぜひ、ご相談ください。



SIC-2は、リニューアルで  
4タイプ計77室になります

### 「R&D Lab.」(西棟)

大型機器の開発向けのラボ、ドライからウェットまでの研究開発に対応したマルチラボを備えています。



### 「Creation Lab.」(東棟)

評価・分析など幅広い実験に適したセミラボ、オフィス系の利用に便利なオフィスを備えています。



## 2019.7 SIC EVENT CALENDAR イベントカレンダー

7月17日(水)・18日(木) ロボット操作教育(基礎コース)

7月24日(水) The HINT44(SICミニセミナー)

8月 1日(木) 産業用ロボットビジネスフォーラム

8月 5日(月)～10月18日(金)

ロボットシステムインテグレーション養成講座(全9回)

8月16日(金)～18日(日)

さがみはら子どもアントレプレナー体験キャンプ(2泊3日)

8月22日(木) 生産プロセス改善のための“基礎講座”改善基礎セミナー

10月 7日(月) 生産プロセス改善のための“基礎講座”自動化検討セミナー

11月 5日(火) 生産プロセス改善のための“基礎講座”改善実践セミナー

12月16日(月) 生産プロセス改善のための“技術講座”シーケンス制御基礎

## knack! knack! 入居企業を募集してます。

SIC空室情報 (令和元年7月16日 現在) ※お気軽にお問い合わせください。

| 部 屋                     | 空 室 数 | 賃料/月額<br>(共益費込・消費税抜き) |
|-------------------------|-------|-----------------------|
| SIC-1 空室はありません          | -     | -                     |
| SIC-2 空室はありません          | -     | -                     |
| SIC-2 増築棟 ○セミラボ(63.18㎡) | 8     | 250,200円              |
| SIC-3 空室はありません          | -     | -                     |

### 編集後記

新棟の名称が決定しました。「R&D Lab.」です。9月の入居開始に向け、最後の仕上げをしています。今月中には梅雨も明け(例年では)、真っ青な空に凜と建つR&D Lab.を、スタッフ一同楽しみにしています。次号では、竣工式の様子を皆さまにお伝えする予定です。それでは、良い夏休みをお過ごしください。

(株)さがみはら産業創造センター(SIC)  
〒252-0131 相模原市緑区西橋本5-4-21  
電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077  
E-mail: koho@sic-sagamihara.jp

ご意見・ご感想を  
お待ちしております。

ウェブサイト <https://www.sic-sagamihara.jp/>